

## 小学校第5学年 家庭科「物や金銭の使い方と買い物」

### 1. 題材と題材構成 「物や金銭の使い方と買い物」～かしこい消費者になるためには～

- ①何にお金を使っているのだろう
- ②どうしたら失敗しない買い物ができるかな
- ③どんな時に物の売り買いは成立するのだろう
- ④家族のために買い物をするには、どんなことを考えたらよいだろう【本時】
- ⑤かしこい消費者になろう

### 2. 目標

#### 【知識及び技能】

買い物の仕組みや消費者の役割、物や金銭の大切さと計画的な使い方について理解する。

身近なものの選び方、買い方を理解し、購入するために必要な情報の収集・整理が適切にできる。

#### 【思考力、判断力、表現力等】

購入に必要な情報を活用し、身近な物の選び方、買い方について問題を見いだして課題を設定し、様々な解決方法を考え、実践を評価・改善するなど、工夫する。

#### 【学びに向かう力、人間性等】

家族の一員として、生活をよりよくしようと、物や金銭の使い方と買い物について、課題の解決に向けて主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し、実践しようとする。

### 3. 授業改善のための工夫（本時）

【掲示物】多様な選択肢、思考の幅を広げる教材の選択



#### 【ワークシート】

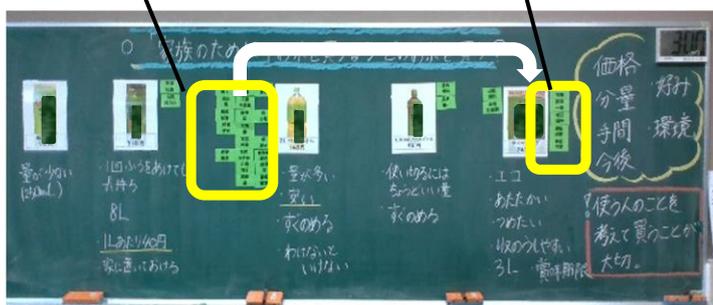
自分の考えを整理し、思考の再構築ができるような流れや質問項目

めあて：かしこい消費者になろう！				
				
①紙パック 70円	②茶葉 318円	③2Lペットボトル 148円	④600mLペットボトル 84円	⑤ティーバッグ 243円
○家族のためにお茶を買うならどれを選びますか？				
選んだお茶とその理由				
授業を通してわかったこと、考えたこと				
次の買い物や、普段の生活に生かせることはどんなことですか				

【板書】仲間の考えが変容したことを可視化

※はじめの考えは、写真の左側にネームプレートを貼る

※探究的な学びを通して考えが変わった人は、ネームプレートを写真の右側に移動させる



#### 4. 指導展開例

##### 本時の目標

価格や形状、容量が異なっているお茶を比較する活動を通して、目的や場面に合わせた品物の選び方について考え、工夫することができる。

##### 本時の展開（4／5）

○子どもの「興味・関心」や「問い」を大事にした授業  
 ・必要感のある課題設定となるよう、課題解決の場面設定、売り場の再現、様々な種類の実物を準備するなどの工夫をし、「知りたい!」「どうして?」を引き出す。

○児童・生徒の学習活動	教師の関わり					
<p>・子どもが課題を自分ごととして捉える。</p> <p>○お茶売り場の様子（拡大した掲示物）を見て、種類の多さを実感する。</p> <p>たくさんある      種類も多いよ      いつもは〇〇を買っているよ</p> <p><b>【学習課題】『家族のために』お茶を買うなら、どのお茶を買う？</b></p>	<p>・「休日家族全員で昼食をとるときに飲むお茶」とし、子どもたちが同じ条件で考えることができるように場面を設定する。</p>					
<p>※買うお茶を決め、写真の左側にネームプレートを貼る。</p>  <table border="1" data-bbox="191 817 1173 896"> <tr> <td>紙パック 70円(税込)</td> <td>茶葉 318円(税込)</td> <td>2Lペットボトル 148円(税込)</td> <td>600mLペットボトル 84円(税込)</td> <td>ティーバッグ20袋 243円(税込)</td> </tr> </table>	紙パック 70円(税込)	茶葉 318円(税込)	2Lペットボトル 148円(税込)	600mLペットボトル 84円(税込)	ティーバッグ20袋 243円(税込)	<p>○子どもが自分たちで学び取る授業              ・【個別探究】実物のお茶のパッケージから情報を集める。              ・グループで行うことで、自然と協働的な学びが生まれる。</p>
紙パック 70円(税込)	茶葉 318円(税込)	2Lペットボトル 148円(税込)	600mLペットボトル 84円(税込)	ティーバッグ20袋 243円(税込)		
<p>・様々な商品の情報があることに気付く。</p> <p>○家族のために自分が買うとしたら、どのお茶にするかを考える。</p> <p>安いことが一番!      温かいお茶で飲みたいから、茶葉にしようかな。      量の多いものにしたいたいな。      ゴミの量を減らせるものはどれだろう。</p> <p>ちょうど飲み切れる量の商品にしたいな。      急須で入れたお茶はおいしいよね。      今日だけじゃなく、しばらく楽しみたい。      妹はまだ小さいから、紙パックがいいな。</p>	<p>・5種類のお茶を提示し、共通点と相違点について目を向けることができるようにする。              ・実際に手に取り、様々な情報があることを捉えることができるようにする。              ・お茶のラベルに載っている表示を基に、自分が購入するもの決定する場面を設ける。</p>					
<p>・どのように商品を選ぶか、考える。</p> <p>※買うお茶を変更した場合、ネームプレートを写真の右側に移動する</p> <p>○「自由交流」で自分が選んだお茶について交流する。</p> <p>○友達が選んだ観点を参考に、変更する場合はその理由も明らかにする。</p>	<p>○子どもが自分たちで学び取る授業              ・【協働探究】「自由交流」の場面を設定することで、「視点を増やすため」「確かめるため」など、子どもが交流の目的を理解し、仲間の考えを聞いて回る姿を引き出す。              ・考えの変容が一目で分かるようにする（ネームプレートをお茶の写真の左側から右側に移動する）ことで、「聞いてみたい」が生まれる。</p>					
<p><b>家族のために買い物をする時、大切なことは何だろう</b></p> <p>できるだけ安いものの方が節約になる。      家族が多いから、量が多く入っているものを選びたい。      家族の好みに合ったものを買う。      片付けの手間がかからないものの方が楽かな。</p>						
<p><b>【課題解決の姿】</b>  <b>目的や場面に合わせて、さまざまな情報をもとに選ぶことが大切。</b></p> <p>・子どもが自らの学びや成長を振り返る。</p> <p>○振り返りをワークシートに記入する。</p> <p>・買い物をするときの選び方が分かったよ。              ・今回の学習を生かして、選び方を工夫したいな。</p>	<p>・お茶を選ぶポイントは人それぞれ違う。交流で様々な考え方に触れ、自分が大切にしている価値観を再認識させるとともに、新しく得た見方やポイントを次の買い物に生かすようにまとめる。</p>					

##### 本時の評価

・使う目的や場面に合わせて、家族のために物の選び方を考え工夫することができたか。【思考・判断・表現】